# 海外事業所の環境負荷

# 海外非生産事業所の環境負荷

【集計範囲】海外13子会社 (RISO,INC. RISO FRANCE S.A. RISO (Deutschland) GMBH. RISO EUROPE LTD. RISO (U.K.) LTD. RISO IBERICA,S.A. RISO GRAPH ITALIA S.p.A. RISO AFRICA (PTY) LTD. RISO KOREA LTD. RISO HONG KONG LTD. RISO (Thailand) LTD. RISO INDIA PRIVATE LIMITED. 珠海理想科学工業有限公司)

#### **INPUT**

		2008	2009	2008年度比(%)
エネルギー使用量原単位	(GJ/人)*	74.6	66.3	89
エネルギーの使用量	(GJ/年)	52,378	32,407	62
電気	(GJ/年)	18,211	14,845	82
天然ガス	(GJ/年)	852	780	92
ガソリン	(GJ/年)	27,921	11,550	41
軽油	(GJ/年)	5,394	5,232	97
水の使用量	$(m^3)$	10,305	9,904	96

#### OUTPUT

		2008	2009	2008年度比(%)
CO2排出量原単位	(t-CO <sub>2</sub> /人)*	4.54	4.04	89
CO2排出量	(t-CO <sub>2</sub> /年)	3,186	1,974	62
電気	(t-CO <sub>2</sub> /年)	904	805	89
天然ガス	(t-CO2/年)	41	37	90
ガソリン	(t-CO2/年)	1,872	774	41
軽油	(t-CO <sub>2</sub> /年)	369	358	97
排水量	$(m^3)$	10,305	9,904	96

<sup>※</sup>海外の非生産事業所については、事業所の移動、人員の増減、調査の可否など変動が大きいため、調査を実施した事業所に所属する社員の総数を分母として原単位を 求め、効率の推移を表しました。

# 海外生産事業所の環境負荷

【集計範囲】 理想科学グループの海外全生産拠点(中国内の珠海理想科学工業有限公司珠海工場ほか)

【集計対象】エネルギー使用量とそれに伴うCO2排出量、水使用量と排水量、廃棄物排出量。

生産での物質投入量、社有車の燃料使用量とそれに伴うCO2排出量。

注)輸送業者に委託する貨物輸送に伴うデータ、および営業部門でのエネルギー使用量とそれに伴うCO2排出量は含んでいません。

### **INPUT**

		2008	2009	2008年度比(%)
エネルギーの使用量	(GJ/年)	12,546	11,534	92
電気	(GJ/年)	11,256	10,147	90
A重油	(GJ/年)	156	82	53
灯油	(GJ/年)	2	0	_
軽油	(GJ/年)	169	0	0
ガソリン	(GJ/年)	963	1,305	136
水の使用量	(m³)	11,921	10,850	91
金属	(t)	2,406	2,281	95
プラスチック	(t)	859	821	96
ガラス	(t)	2	0	0
紙	(t)	624	836	134
その他	(t)	1,561	1,709	109
小計		17,373	16,497	95

### **OUTPUT**

		2008	2009	2008年度比(%)
CO2排出量	(t-CO <sub>2</sub> /年)	1,216	1,111	91
電気	(t-CO2/年)	1,128	1,017	90
A重油	(t-CO2/年)	11	6	55
灯油	(t-CO <sub>2</sub> /年)	0	0	_
軽油	(t-CO <sub>2</sub> /年)	12	0	0
ガソリン	(t-CO2/年)	65	88	135
排水量	(m <sup>3</sup> )	11,460	10,393	91
蒸気放散・散水その他	(m <sup>3</sup> )	0	0	_
製品	(t)	5,913	6,104	103
小計		17,373	16,497	95
廃棄物排出量※1	(t)	87.4	90.7	104
再生投入量※2	(t)	0	30	_
再資源化量※3	(t)	73.9	49	66
その他 <sup>※4</sup>	(t)	5.3	4.1	77
埋立最終処分量※5	(t)	2.3	2.3	100

- ※1 廃棄物排出量: 当社では、有価物や再資源化されるもの、リユースされるものを含めて、工程から不要物として排出されるもの全てを廃棄物としています。
- ※2 再生投入量: 再資源化処理されたもののうち原材料として工程に再投入される量です。
- ※3 再資源化量:再資源化された量および熱を得る利用(サーマルリサイクル)量で、有価物を含めた合計量で工程に再投入されるものは除きます。
- ※4 その他: 再資源化処理や焼却処分でのガスとしての放出量などの減量分および処理区分を明確にできないもの。
- ※5 埋立最終処分量:埋立処分される量。再資源化処理などの中間処理で発生する残渣、焼却灰で埋立処理される量を含みます。